

腹壁癒痕ヘルニア入院（月曜手術）患者さんパスシート（NO. 1）

氏名	診療科名	消化器外科		
	入院予定期間	年	月	日から
		年	月	日まで
月 日	/			
経過	入院1日目（手術前々日）			
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術や入院生活について理解しましょう。 転倒予防について理解しましょう。 			
治療	・特にありません。			
薬	・持参した薬は継続して内服するか医師に確認しますので、一度お預かりします。			
検査・処置	・特にありません。			
観察	・体温・血圧・脈拍を測ります。			
排泄	・特にありません。			
活動	・特に制限はありません。			
食事	・特に制限はありません。			
清潔	・お風呂に入りましょう。			
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 主治医から、病状の説明と手術に関する説明があります。 看護師から入院生活、手術前後の処置や経過、転倒予防などについて説明します。 			



腹壁癒痕ヘルニア入院（月曜手術）患者さんパスシート（NO.2）

氏名		診療科名	消化器外科		
		入院予定期間	年	月	日から
			年	月	日まで
月 日	/				
経過	入院2日目（手術前日）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> • 手術の物品の準備をしましょう。 • 手術や入院生活について理解しましょう。 • 転倒予防について理解しましょう。 				
治療	• 特にありません。				
薬	• 医師の指示通り内服しましょう。				
検査・処置	• お腹周りの不要な毛を処理します。				
観察	• 体温・血圧・脈拍を測ります。				
排泄	• 特にありません。				
活動	• 特に制限はありません。				
食事	<ul style="list-style-type: none"> • 夕食後以降は食べられません。 • 水分（お茶・水のみ）は飲めます。 				
清潔	• お腹の毛を処理した後に、シャワーに入りましょう。				
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> • 主治医から、病状の説明と手術に関する説明があります。 • 看護師から入院生活、手術前後の処置 や経過、手術に必要な物品、転倒予防などについて説明します。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">手術の必要物品 浴衣、T字帯、バスタオル、腹帯 各1枚ずつ</p> </div>				

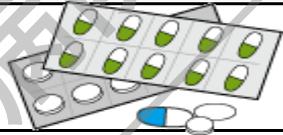


腹壁癒痕ヘルニア入院（月曜手術） 患者さんパスシート（NO.3）

氏名		診療科名	消化器外科
		入院予定期間	年 月 日から 年 月 日まで
月 日	/		
	手術前	手術後	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術に向かう準備をしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 身体の苦痛がある時は我慢せずに看護師に伝えましょう。 麻酔から覚めたらベッドの上で足を動かしましょう。 床ずれ予防のため定期的に体の向きを変えましょう。 転倒予防について理解しましょう。 	
治療	<ul style="list-style-type: none"> 手術前に弾性ストッキングを着用します。 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みが強くなった場合は、状況に応じた鎮痛薬を使うことができます。 	
薬	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示で内服薬がある場合はお薬を飲みます。 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴をします。 	
検査・処置	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません 	<ul style="list-style-type: none"> 酸素吸入をします。 	
観察	<ul style="list-style-type: none"> 体温、血圧、脈拍を測ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 1時間ごとに体温、血圧、脈拍を測ります。 傷の状態や痛みを観察します。 	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管が挿入されています。 	
活動	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静になります。 手術後3時間より酸素終了となり、初回は看護師と一緒に歩く事ができます。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 食べられません。 手術前2時間まで飲水可能です。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後は飲んだり食べたりできません。 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 朝起きたら歯磨き、洗面を行ないましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上でうがい、歯磨きができます。 手術3時間後より洗面所にて歯磨き・洗面が可能です。 	
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 手術前までに浴衣・弾性ストッキングを着用しましょう。 貴重品は御家族の方へ預けるか貴重品BOXへ入れてください。 御家族の方は手術中の待機場所を看護師へお知らせください。 	<ul style="list-style-type: none"> 傷の痛みが強い時、横向きが出来ない時など、身体の苦痛があれば、看護師にお伝え下さい。 手術後初めて歩くときは、麻酔の影響等によりふらつき、転倒の危険性がありますので、ナースコールを押して看護師を呼んで下さい。 	

腹壁癒痕ヘルニア入院（月曜手術）患者さんパスシート（NO.4）

氏名		診療科名	消化器外科
		入院予定期間	年 月 日から 年 月 日まで

月 日	/
経過	入院4日目（手術後1日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みは我慢せずに看護師に伝えましょう。 ・転倒に注意し病棟内を歩行しましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟内を歩く事が出来れば、弾性ストッキングを脱ぎます。
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・手術前より内服していたお薬は開始となります。 ・朝から痛み止めのお薬を開始します。 
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・採血、レントゲン撮影を行いません。
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・点滴終了後、針を抜きます。
観察	<ul style="list-style-type: none"> ・制限はありません。 
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・尿の管を抜きます。
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・特に制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・朝からお水が飲めます。 ・朝食（五分粥）、昼食（全粥）、夕食（常食）が出ます。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拭きをします。必要な際は、看護師がお手伝いします。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・吐き気、腹部膨満感、腹痛など気になる症状があれば、看護師にお伝え下さい。 ・傷の痛みが強い時は、遠慮なく看護師にお伝え下さい。 ・手術後は、傷の痛みや麻酔の影響などにより、転倒しやすくなっています。歩行にふらつきを自覚する時や自信がないときは、ナースコールを押して看護師をよんでください。

腹壁癒痕ヘルニア入院（月曜手術）患者さんパスシート（NO.5）

氏名		診療科名	消化器外科
		入院予定期間	年 月 日から 年 月 日まで
月 日	/		
経過	入院5日目（手術後2日目）	入院6日目（手術3日目）	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みは我慢せずに看護師に伝えましょう。 ・転倒に注意し徐々に活動範囲を広げましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・退院後の生活をイメージしましょう。 ・退院後、気を付ける症状を理解しましょう。 	
治療	・特にありません。		
薬	・医師の指示通り内服しましょう。		
検査	・特にありません。		
処置	・ガーゼを取ります。		
観察	・特にありません。		
排泄	・制限はありません。		
活動	・制限はありません。		
食事	・常食（普通の食事）が出ます。		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・医師が傷の状態を確認後、シャワーに入る事が出来ます。その際、傷口は強くこすらず洗い流す程度にしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・シャワーに入りましょう。 	
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> ・吐き気、腹部膨満感、腹痛など気になる症状があれば、看護師にお伝えください。 ・傷の痛みは徐々に緩和しますが、痛みが強い時は、遠慮なく看護師にお伝えください。 ・痛みに応じて活動範囲を広げていきましょう。ふらつきを自覚する時や自信がないときは、ナースコールを押して看護師を呼んでください。 		



腹壁癒痕ヘルニア入院（月曜手術）患者さんパスシート（NO.6）

氏名		診療科名	消化器外科		
		入院予定期間	年	月	日から
			年	月	日まで
月 日	/				
経過	入院7日目（手術後4日目）				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・退院後の生活をイメージしましょう。 ・退院後、気をつけるべき症状を理解しましょう。 				
治療	<ul style="list-style-type: none"> ・創部の異常がないと退院になります。 				
薬	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示通り内服しましょう。 				
検査・処置	<ul style="list-style-type: none"> ・退院前に傷の状態を医者が最終確認します。 ・傷の状態により、必要に応じて処置を行いません。 				
観察	<ul style="list-style-type: none"> ・検温や傷の状態を観察します。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・特にありません。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・特に制限はありません。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・常食（普通の食事）が出ます。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・シャワーに入れます。 				
説明指導	<p>《退院後の注意点》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動習慣がある人は主治医に相談して下さい。 ・傷の痛みが強くなったり、赤く腫れてきたり、膿みたいなものができたり、腹痛や腹部膨満感、発熱が出現した場合は外来へ相談しましょう。 ・手術後1週間経ち、傷口に問題がなければ入浴可能です。 ・退院後の生活について疑問や心配がある場合は、遠慮なく看護師に質問して下さい。 ・保険などの書類は退院日に本館1階・中央受付Aに提出してください（ただし日曜・祝日は受付できません） <div style="border: 2px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px; margin-top: 10px; display: inline-block;"> <p style="font-size: 1.2em; text-align: center;">次回の外来日は・・ 月 日 時からです</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>				

